

12/5(日)14時～ 東京 斎藤幸平氏 緊急講義

人新世の「資本論」 経済・農業 大変革

戦後の農業体系が、土壌を破壊し 地下水を汚染し
病害虫を増やし 地球温暖化を助長している 事実！

【これまでの農業の問題点】

- ・過剰な施肥による農産物や環境への悪影響
- ・農薬に過度に依存した防除と薬剤抵抗病害虫
- ・化学肥料 原料の過度な海外依存とCO2排出
- ・地力低下による収量・食味・栄養価の低下

■ 薬剤抵抗性病害虫・雑草の発生状況

薬剤抵抗性病害虫の発生事例

イネいもち病(2012年～)

- ・2012年にQoI耐性菌が九州、中国地方の一部地域で初めて確認。
- ・2015年までに東北まで発生拡大。

イネいもち病の罹病株

リンゴ黒星病(2016年～)

- ・2016年にDMI耐性菌が発生。
- ・発生面積が急激に増加し、2018年まで多発傾向。

結果の病斑

(※ 写真は山梨県の伊予市産)



斎藤幸平氏

1987年生。大阪市立大学大学院経済学研究科准教授。ベルリン・フンボルト大学哲学科博士課程修了。博士(哲学)。専門は経済思想、社会思想。日本国内では、晩期マルクスをめぐる先駆的な研究によって「学術振興会賞」受賞。39万部を超えるベストセラー『人新世の「資本論」』(集英社新書)で「新書大賞2021」を受賞。



トラストシティ カンファレンス・京橋
東京都中央区京橋2-1-3 京橋トラストタワー4階
(東京駅徒歩4分、京橋駅徒歩1分)

農水省「みどりの食料システム戦略」実現を急げ！

本セミナーで、SDGs農業の先駆事例と技術を紹介。
持続可能な農業生産へ。是非、ご参加ください。

会場 50名限定
オンライン 100名限定

一般受講料 **5,500**円(税込)

※会員および会員関係者 **3,300**円(税込)



お申込はこちらから

主催 一般社団法人 日本SDGs 農業協会

迫る気候危機と対策！斎藤幸平氏が説く新社会のかたち

コロナ時代の変革構想 気候崩壊と脱成長コミュニズム

[14時～14:50]

- マネー資本主義、過剰な消費と生産が、人と地球を蝕み続ける
- IPCC 第6次報告書が断定「人類が気候変動を引き起こしていることに疑う余地はない」
- SDGsは「大衆のアヘン」理念が骨抜きにされる危険を認識して手を打て
- 脱成長は「新たな快樂主義」を作り出すプロジェクト
- 行き過ぎた「私的所有」が地球の未来を犠牲にしている
- 過剰な競争や独占に制限をかけ、労働の自立性や協調性を築く「コモン」（公共財）の創出

■労働の収奪からケアへ

- 再生産労働やケア労働、農業、教育、看護、ゴミ収集、家事...エッセンシャルワークの重要性
- ケア実践は、効率性や目先利益だけを追求する暴力資本主義と相性が悪い

■人新世の大改革に向けて

- マネー資本主義から脱却するための3つの考え方
- 「反植民地主義」「新たな快樂主義」「ケア革命」を軸に、今すぐ行動せよ

第1部 斎藤幸平氏

地域発「持続可能な農業」新技術と経営展望 最先端の実践発表と未来世代へつなぐ新社会のかたち

[15時～16時]

- これまでの多くの農業は「石油依存農業」だった ●「脱炭素」の中で今後の農業は？地域経済は？
- なつかしい未来農業、ITを活用した古くて新しい「持続可能な農業」実例 ●微生物を活かす
- 茨城でオーガニックさつまいも・干し芋40ha、アフリカにも技術指導。栽培から見た今後の展望
(照沼勝浩 弊会代表理事 茨城県最高品質農産物研究会会長、茨城中央ほしいも協同組合 理事長)
- CO2を削減し、養分を土壌に蓄積する不耕起栽培技術「茨城大学農学部」の事例紹介

地域で元気なSDGs 企業経営者を交えての質疑応答 15時30分～

- 山地酪農が森林国土を守る 岩手県「なかほら牧場」の事例紹介
- 温室効果ガスの排出量から「持続可能な農業」を再定義する
- 農作業という労働が、人と人のリアルなコミュニケーションを生み、社会性を育む
- 「コモン」と農業 ●農福連携の現実（成功例、失敗例）
- 斎藤幸平氏を交えての「脱成長コミュニズム」の深堀と新社会 トークセッション

第2部 経営者と斎藤氏とのトークセッション

一般社団法人「日本SDGs農業協会」について

CO2を削減する「持続可能な農業」を拡大させることを目的に2021年に各法人が連携し発足。農水省「みどりの食糧システム戦略」に呼应し、省庁や地方自治体と民間事業者を結ぶSDGs農業の中間支援団体として各先進事業のインキュベーター役を果たしSDGs先進技術の開発と普及を進めている。

<https://jsaa.bio> TEL03-6880-2152 info@jsaa.bio 東京都港区浜松町2-2-15 浜松町ダイヤビル2階 〒105-0013

お申込書
下記へ
メール添付

ふりがな		ふりがな		お役職	
会社名 (団体名)		氏名			
ふりがな		ふりがな		お役職	
会社名 (団体名)		氏名			
所在地 〒		—		TEL(必須)	
連絡メールアドレス(必須)				FAX	

●お申込先 メールinfo@jsaa.bioまで 本誌ご入力の上PDF送付 か QRコードから申込みをお願い致します。